

令和8年8月10日

令和8（2026）年度「カンキツ栽培におけるスマート農業の導入に関する現地実演会
～スマート農業で変わる！これからのカンキツ栽培～」
開催要領

農研機構 スマート農業推進部

1. 趣 旨

農研機構は、生産方式の転換とスマート農業技術の導入を組み合わせる省力化技術の普及拡大を図ることとし、モデル経営体を普及拠点とした横展開や IPCSA（イプサ：スマート農業イノベーション推進会議）と連携した情報発信に取り組んでいる。その一環として、本部スマート農業推進部は、「スマート農業技術を活用した果樹栽培のモデル展示圃」を宮城県と静岡県に設置し、県普及組織、JA、民間企業等と連携して、担い手農業者に当該技術を実践してもらうことにより、普及拠点となる好事例を創出するための取組をしている。

カンキツ栽培は、平坦地のみならず傾斜地の園地も多く、ドローンやラジコンなどのスマート農業技術を利用した効率化・省力化が期待される。そこで、現地実演会・勉強会を実施し、スマート農業技術の普及を図る。

2. 共催

静岡県西部農林事務所

3. 開催日時

令和8年9月3日（木） 9：00～12：00

4. 開催場所

現地実演会：日下農園園地（静岡県浜松市浜名区都田町内）
勉強会：都田協働センター（浜松市浜名区都田町 5563-16）

5. 開催内容

1）現地実演会（9:00～10:40）

- ・追従運搬車（株式会社城南製作所）
- ・ドローン（東海スカイテック株式会社） ※水による散布実演
- ・ラジコン草刈機（株式会社ユニック）
- ・ロボット草刈機（和同産業株式会社）

2）勉強会（11:15～12:00）

- ・カンキツ栽培におけるドローンを活用した病虫害防除について（仮）
（静岡県農林技術研究所 果樹研究センター 石田朱里氏）
- ・スマート農業技術の導入に使用できる補助事業の紹介
（静岡県西部農林事務所）

6. 参集範囲

生産者・農業法人、行政・普及機関、農研機構、その他主催者が認める者

7. 参加申込み

申込みフォーム：<https://forms.cloud.microsoft/r/Gfine5Wn8S>

締め切り：令和8年8月27日（木）17時00分

8. 連絡先

農研機構スマート農業推進部連携推進課

e-mail：sh-smartA-promotion@naro.go.jp

TEL：070-4840-7592

9. その他

- ・ 現地実演会の会場には、日差しを避けられる場所がありません。飲料の持ち込みなど、熱中症対策を万全にお願いいたします。
- ・ 当日は日下農園園地、都田協働センター、都田駅、日下農園直売所間をバスで移動します。開催場所（日下農園園地及び都田協働センター）は駐車スペースに限りがあるため、自家用車で直接来場いただくことはご遠慮ください。
自動車でお越しの方は、日下農園直売所（静岡県浜松市浜名区都田町 7785-20）に駐車ください。
- ・ 雨天の場合は一部プログラムを変更して実施します。